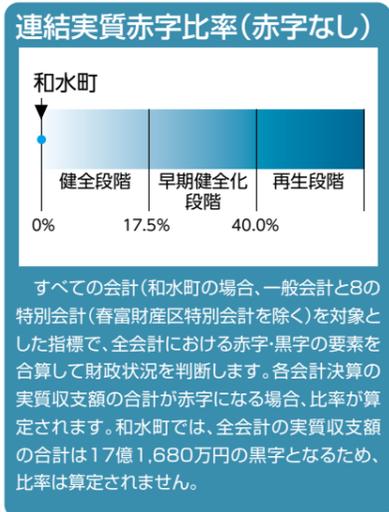
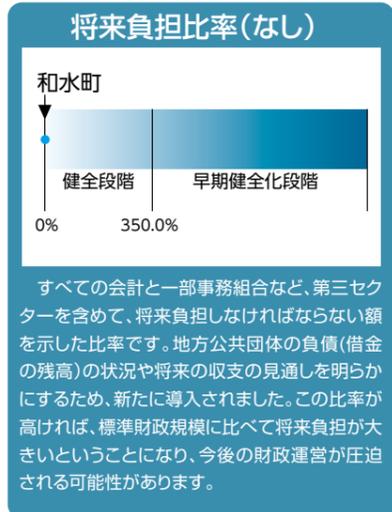
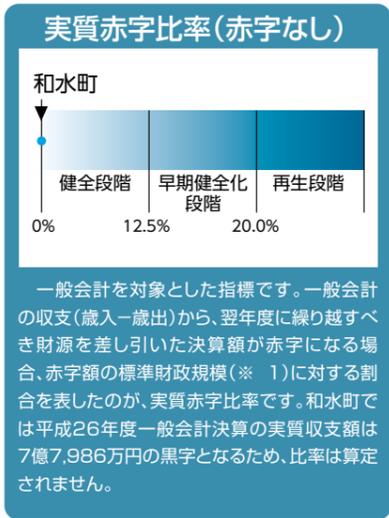
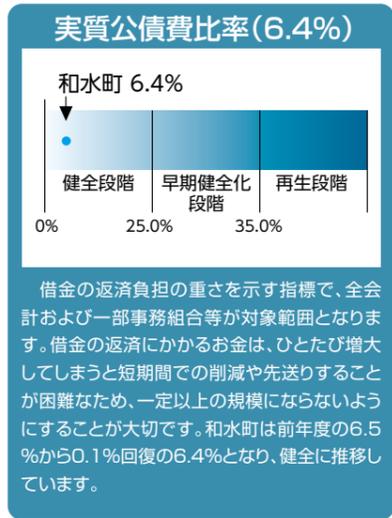


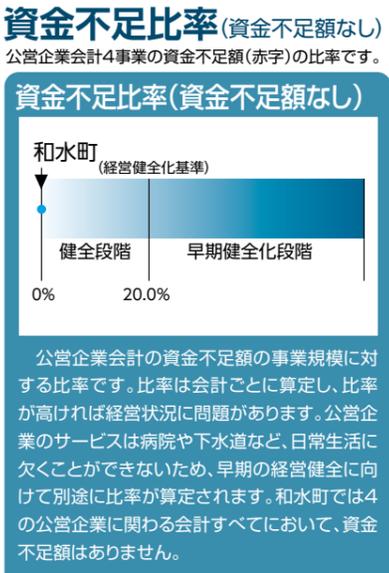
健全化判断比率

健全化判断比率で示された4指標。指標の数値によって、まず早期健全化団体になり自主努力による改善、だめなら財政健全化団体として国が関与する2段階構えの仕組みになっています。



※標準財政規模:地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源の総量(町税、地方交付税など)

平成26年度決算から見る和 water 町の財政状況は、健全であるといえます。しかし、少子高齢化の進展による扶助費の増加や国・県の厳しい財政状況の中で、今後の財政運営は厳しくなることが予想されます。こうしたことから、長期的な財政運営を視野に入れ、歳入においては、町税などの収納率向上や受益者負担の適正化および新たな財源確保を図ること、歳出においてはスクラップ・アンド・ビルド(見直しと再編)による事務事業の見直し、優先順位を付けた投資事業の選定を行い、これまで以上に堅実な財政運営を行ってまいります。町民の皆さんには財政事情の公表などを通じてお伝えしていきますので、ご理解のほどよろしくをお願いします。



平成19年6月「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が成立、公布されました。この法律は和 water 町を始めとした地方公共団体の財政状況を4つの指標によりあらわし、その健全度を測ることで、破たんを防ぎ早期に健全化を促すことを目的としています。

財政健全化法

和 water 町	普通会計	一般会計	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率		
	公営事業会計	国民健康保険事業会計					
		介護保険事業会計					
		後期高齢者医療事業会計					
		特別養護老人ホーム事業会計					
	公営企業会計	法適用				病院事業会計	資金不足比率(各会計毎に算定)
		法非適用				簡易水道事業会計	
						下水道事業会計	
						特定地域生活排水処理事業会計	
	一部事務組合・広域連合など						
第三セクターなど							

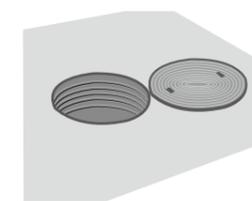
特別養護老人ホーム事業会計



入所定員120床のうち41,128人の利用がありました。デイサービス利用者は年間延べ4,466人。

歳入額5億 89万円
歳出額4億8,382万円
差引額 1,707万円

特定地域生活排水処理事業会計



合併浄化槽の管理運営。26年度は16基設置。町内の全整備(管理)基数は590基。

歳入額9,355万円
歳出額7,462万円
差引額 1,893万円

介護保険事業会計



要介護(要支援)認定者は864人。保険給付費は、13億7,528万円。

歳入額16億8,729万円
歳出額15億 131万円
差引額 1億8,598万円

下水道事業会計



下水道1施設を管理運営。総加入戸数は388戸、加入人口は1,044人。

歳入額9,751万円
歳出額8,923万円
差引額 827万円

国民健康保険事業会計



加入世帯は、1,746世帯、被保険者数は3,190人。

歳入額16億2,988万円
歳出額15億9,567万円
差引額 3,421万円

簡易水道事業会計



簡易水道3地区を管理運営。1,450人に給水。

歳入額8,360万円
歳出額6,563万円
差引額 1,796万円

基金積立状況

特別会計の基金積立状況は平成27年3月31日現在で下記のとおりとなっています。

基金名	基金残高
国保財政調整基金	7,758万円
特老建設基金	6億2,400万円

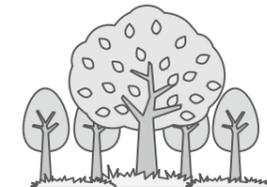
後期高齢者医療事業会計



被保険者数は2,530人(75歳以上の人、一定の障がいをお持ちの65歳以上74歳未満の人)。

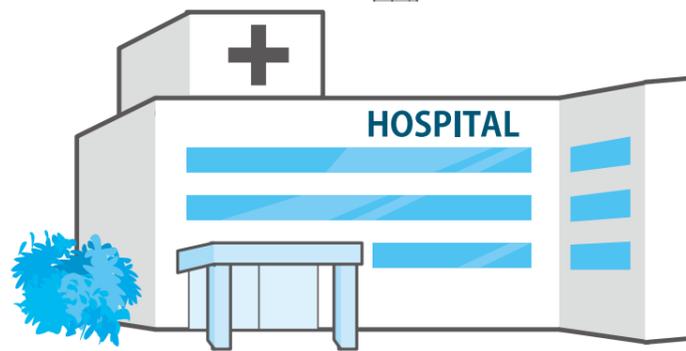
歳入額1億5,344万円
歳出額1億4,119万円
差引額 1,225万円

春富財産区特別会計



春富区の山林の財産を管理している会計。

歳入額148万円
歳出額 12万円
差引額 136万円



※千円以下を四捨五入しているため、差引額の合計が合わない場合があります。

病床数98床で入院は年間延べ24,531人。外来は年間延べ27,431人。健診受診者年間延べ2,343人。

病院事業会計(収益的収支)
歳入額8億9,583万円
歳出額9億5,181万円
差引額 ▲5,598万円

病院事業会計(資本的収支)
歳入額 7,667万円
歳出額1億2,433万円
差引額 ▲4,766万円

自治体でも法律で収益が認められている企業会計です。和 water 町立病院事業会計のみ該当します。

公営企業会計 (法適用)

特別会計

特定の目的などのために一般会計とは区別して経理している会計で、9の会計があります。